

## 会 議 録 (概要)

会議の名称	平成 29 年度 第 3 回図書館協議会
開催日時	平成 30 年 3 月 28 日(水) 10 時開会 11 時 45 分閉会
場所	金井コミュニティーセンター 2 階 小会議室
議題	(1)図書館利用者アンケート結果について (2)今後の進め方について (3)その他 報告事項：図書館(室)の開館日及び休館日の変更について
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	○ 佐渡市図書館協議会委員 会長 木村 和夫 委員 伊貝 秀一 永井 利子 東 チヨ子 佃 邦子 小松 美知乃 渡部 泰治 ○ 事務局(教育委員会 社会教育課 中央図書館) 教育長 渡邊 尚人 課長 越前 範行 館長 濱崎 賢一 主任 伊藤 優美
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	—
備考	—

会議の概要 (発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等
	1 開会  2 議題 (1)図書館利用者アンケートの結果

濱崎館長	事務局説明
木村会長	<p>皆さんのところには全図書館(室)のデータをお送りしているかと思えます。気になるところ、不明なところ、ここは計画なり運営方針でしょうか？ 作っていくときに大事になる部分ではないかということでご意見がありましたら、それも踏まえましてお願いします。</p>
伊貝委員	<p>全体的に。アンケートを取った場合、ここから何を読み取るかということが大事です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まず問1で性別、3分の1、3分の2で女性が多い。男性はなぜ少ないのかと疑問に思いませんか？ なぜ、女性のほうが多いのだろう。必ず理由があると思えます。</li> <li>・問2、利用があっても良い20代が少ないのか。性別、年代は10地区全部が同じ傾向です。なぜ20代が少ないのか、と言うことを感じました。働いていて利用しにくい環境にあるのか。</li> <li>・職業のところでは、想定どおりですが、主婦と無職のところが一番多い。次に会社員。ところが地区別に見ると、公務員が多いところもあったり、中学生が多いところもあったりします。地域性が出ているのか、どうしてこういうふうになるのかなと感じられました。とりあえず、全体の傾向はほぼ想定内。</li> <li>・「住まいはどちらですか？」小木が多い。説明ありましたが、小木図書館(室)の回答者数がものすごく多いです。中央図書館について多い。何で小木がこんなに多いのかと不思議に思いました。</li> <li>・問4「どなたと来ることが多いですか？」この傾向はみんなそうなのですが、一人が3分の2程度。でも図書館(室)の在り方を考えた際に交流だとかを考えたときに、一人で来る姿が果たして望ましい姿なのかとちょっと感じました。家族と来るというのは、おそらく親子で来るパターンかなと想像できます。友人・知人とくると言うのが少ない。ここが佐渡市の図書館(室)の実態なのでは？ という数字です。</li> <li>・問5は、こんな感じだろうと思いますが、本を読む、借りる、調べ物と言うのが3番目という。この辺りが特徴かなと思えます。</li> <li>・問6の多様な本が希望というのは当然だと思っていましたが、施設整備、開館時間についても、やはりそうだなと。予想はしましたが、特に中央図書館のところでは施設整備の関係がものすごい。駐車スペース、施設的にはすごい要望が出ていたのは切実な問題だと感じました。</li> <li>・望ましい図書館像は我々がこれからを描くときに大事な設問。必要な情報、暮らしを支える場として、子どもの成長という辺りで、</li> </ul>

<p>濱崎館長</p>	<p>こういった感じかなというようなことを感じたのが私の感想です。</p> <p>小木図書館の利用数が多いのは時期的に、冬休みというところもあり、小木図書館に子どもたちが来たときに図書館利用者アンケートを配布して、子どもたちから集めたのが今回の結果かなと思います。それ以外の関係については、予想どおり、こんな感じかなという気はしています。中央図書館の施設の関係については、これからの大きな課題だと思いますので、皆様方から意見をいただいていい方向に進めたいなと思っております。</p>
<p>木村会長</p>	<p>小木につきましては、問8で非常に多くの意見があるのですが、その分析ですけど、小木地区は「この図書館というのは自分たちで作ったという思いがある」と、「どうしても私たちの図書館が必要ですよ」と訴えたかったのかなと感じられます。どんどん施設が無くなるという中で、小木図書館の存続というのが、唯一自分たちの大事なものを守るといえるのか、そんな働きが感じられました。</p>
<p>木村会長</p>	<p>このアンケートの結果を計画または、運営方針、名前はまたこれから議題にあがっているので、また話合いの中に出ると思いますが、先ほど言われたこととちょっと違う視点で処理されたもので、時間を頂きたいのですが。</p> <p>これはあるアンケート作成参考書の付録みたいな形（インターネットで検索していくとソフトを提供してくださる）、そこではクロス集計となっています。どういうものかということ、例えば年代というものがありましたよね？ 20代が少ないとか、無職の人が使うということで率が高くなっていますよね。年代で図書館(室)の望ましいものはどんなものがでてくるのか、とデータをダブらせるということで集計ができるのです。それを作成したのがこれです。(スクリーンの画像で説明)</p> <p>これを見ると、皆さんどんなことがわかりますか？ 私が気になったところをよろしいですか。子どもを支援する場を大事にしたいという意見、中学生、高校生が勉強する場が欲しいと。図書を使って調べるというよりも、学校での予習・復習をする。そういう場を充実して欲しいという意見ではないかなと思います。もちろん高齢の方でも、調べ物という形でそういうところを大事にされている方は多いです。突出していますよね？ 佐渡市の関連でも社会教育課で出されている計画の中で、郷土のことを学んでいこうというものがありますが、高齢の方の数値が高いです。男女のことで話がありましたが、なぜ男が少なく女が多いのか、これもクロスでやってみま</p>

	<p>す。問7でやってみると、男性は歴史・文化、女性はこちら。結果的には2倍という結果になっています。やはり女性はここの部分が大事なのだなと。このように2つのデータを見ていくと、いろんなことが分かります。利用頻度も地区ごとで違いますし、どんな目的と地区ごとで見ると、小木はここが高いですね。相談、これは羽茂も。司書という方が一生懸命相談にのってあげるということに関しては、利用が高くなっている。羽茂は本を借りるというのも高いですよ。他のところへ行かないで、羽茂図書室の利用が集中していると。佐渡の地形では端という部分でありますけど、それだけではなくて、本を取り寄せてもらうということもレファレンスの中で大事なことになっている。充実しているのだなと感じます。小木でも74%で、やはり司書の働きによってだいぶ違うのかなと思います。このソフトで少し見えるのかなと思います。来年度の計画の話があると思いますが、クロスでやってみてくれないか？ と思いましたが、次回のときに用意して、印刷物で提示することもできますので、ご意見等ありましたら、お知らせいただきたいと思います。</p>
委員	<p>せっきくのいい分析、資料ですので皆さんに提供されてはいかがでしょう？</p>
濱崎館長	<p>今度の協議会までだいぶ時間があります。会議録の確認もありますので、その時にこの資料は皆様方に郵送で送りたいと思います。内容はもし希望があれば受け付けます。現在の内容のものでよければいくつかやって送るという形にさせていただきますがよろしいですか？</p>
木村会長	<p>3つを合わせることはできません。問1と問6とか2つの要素までです。</p>
木村会長	<p>他にアンケート結果等につきまして何かありますでしょうか？ では、今後の進め方について事務局からお願いします。</p>
濱崎館長	<p>今後の進め方ではありますが、佐渡市図書館基本計画（仮称）という名前になっております。どのようなことまで基本計画でいくか、ビジョンという形でいくか、それとも運営方針なのか。いろいろとあるのですが、どういう形で進めていくかという、その辺りの取り決めをしていただいて、その後スケジュールもありますので考えていきたいです。予定としては30年度基本計画（仮称）の内容を作成していきたいという方向です。現在、「図書館（室）を考える懇談会」</p>

木村会長	<p>が昨年(2020年)の2月25日に羽茂地区を皮切りに、皆様方の地区の内容もお聞きして計画に進めたり、サービスの向上に努めたりしたいと思っています。日程等も含めて検討していきたいです。ざっくりばらんな意見をお聞きしたいと思いますので、意見がありましたらよろしくお願いします。</p> <p>確認しますが、このアンケートを基にして上に近い部分の計画ですよね？</p>
濱崎館長	<p>計画、整備計画も含めて作っていくのか、ソフト面だけの計画なのか、方針的なものにするのか、全体的のビジョンという形の内容にしていくのか。まず大きな方向性を決めていただくとありがたいです。</p>
木村会長	<p>来年30年度に行きたい？</p>
濱崎館長	<p>そうです。</p>
木村会長	<p>今、アンケートという大事な、1000人を越える方からいただいたものと、その他に地区ごとの懇談会等で、更に情報を集めたいという意向を話されたが、まずそういう方向でよいのか、ご意見をいただきたいと思います。</p>
伊貝委員	<p>進め方ですが、今の状態ですぐそれぞれの地区に意見を聞きに、手ぶらで行くことは止めたほうが良いと思います。ある程度、土台が見えた段階で、地区の懇談会ということで意見を吸い上げるのであれば、それぞれの地区の意見をお聞きするというぐらいが、そのくらいのタイミングが良いと思います。その素案を作るにあたっての進め方ですが、佐渡市の理念的なものとして、平成30年度は基本計画、佐渡市の目指す図書館像ということでまとめるということが良いと思います。</p> <p>それをまとめるにあたっての手法。今のアンケートは実際に利用している生の声を聞いております。これは使わなければならないと思います。私自身図書館政策については、全くの素人です。いろんな図書館の形態があって、どういったものが佐渡市に向いているかと考えるには、まずいろんな図書館の情報を持っている専門の方にアドバイザー的な立場で今後の会議の中で加わっていただくのが手だと思います。県立図書館の方や情報を持っている方には、委員という立場が無理であれば、アドバイザー的な意見をいただくという</p>

	<p>のもあると思いますし、我々委員があるいは事務局、それぞれが、こういう事例があるよという情報をいろいろお持ちだと思うので、佐渡市に取り込めるかどうかはその後検討すればいいので、こういうものをやっているという情報を出し合うということもいいのではないかと思います。一番いいのはいろんな所を見てくるのがいいです。みんな一緒に行けないし、行かなくてもいろんな情報は集められる世の中ですので、そういったものを出し合う。次回の協議会では、すぐ案を埋めるということではなくて、材料を出すということはいかがかなと思います。素案作りのスタートとなる初回はそういうところからどうかと思います。</p>
<p>佃委員</p>	<p>私は専門的な知識は無いのですが、アンケートを見て地域に図書館(室)を置いて地域の中で活用していきたいということが読み取れます。それにおいては施設そのものに不安というか、不満がどの地域でもあります。基本計画を、カチカチのものを作ってしまうと整備計画の中でぶつかってしまうのではないかなと思うので、運営方針みたいな形で、今後整備計画をもってきたときに照らし合わせるという形がいいと思います。</p>
<p>木村会長</p>	<p>先ほど30年度でまとめて行きたいと。実際、協議会の日数について今回議会も終わり、来年度予算がどれだけ補償されているのか、回数が少ないときは増やすことが可能なのでしょうか。</p> <p>羽茂に行かれたとありましたが、どういう目的で行かれて、どんなことが話し合われたと同時に、その時は誰が行かれたのですか。</p>
<p>濱崎館長</p>	<p>当初予算では、協議会の予算は2回ということですが、30年度の協議会は何回かやりたいとなれば、予算を付ける方向で考えたいと思います。</p> <p>羽茂地区に関しては、あとで紹介しますが、休館日の件で羽茂地区から水曜日を開館して欲しいという要望がありました。今回祝日振替休日の規則の改正をしたかったので、それも合わせて行いたいということで、2月25日に懇談会ということで、課長、私、中原所長、羽茂図書室の高野さんと、住民の方は10名しか集まりませんでしたけど、懇談会を行いました。その時には、休館日の話がメインでしたので、その話をして平日がいいのか日曜がいいのではないかなという意見がありましたが、休館日の開館を進めてきていることもあるので、平日の都合の無い日ということで、今回は木曜日に設定しました。あと、いろんな意見がありまして、周知の仕方が悪いとか、移動図書館(室)の話が出てきました。時間もあまり無かった</p>

木村会長	<p>もので、話は終わりました。</p> <p>ありがとうございました。あくまでも今回の計画というより、違う視点で、休館日という、伊貝さんがお話されたことと少し違うことの話し合いがなされたということをご理解いただけるとありがたいと思います。基本計画なり運営方針なり、そのもののあり方について、今後進めるにはどうしたらいいかということで、意見はありますでしょうか？</p> <p>分かっている時点のことを事務局から。</p>
濱崎館長	<p>計画的なものを紹介しているところですが、新潟県内で新潟市に目指す図書館像のビジョンがあるものですから、見ていただいてどの辺りまで進めたらいいかということをご皆さんに見ていただきたいなと思います。</p> <p>《画像で説明》</p> <p>◎新発田市の基本の策定の主旨。基本理念や、基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らしに役立ち利用しやすい図書館(室)</li> <li>・子どもの心を豊かに育む図書館(室)</li> <li>・郷土の歴史や文化を大切にする図書館(室)</li> <li>・市民とともに創る開かれた図書館(室)</li> </ul> <p>4つの柱で作成している。</p> <p>次に寄贈いただいた方の内容。これは佐渡市にはありません。</p> <p>この新発田方式で行くと4枚くらいです。</p> <p>◎新潟市の図書館ビジョン</p> <p>平成15年に中央図書館としての基本計画を策定。合併した頃の内容だと思います。基本計画策定ということで、ビジョンを創るにあたって平成18年からとなっています。</p> <p>前期と後期に分かれておりまして、今の内容については後期ということで、内容が載っています。</p> <p>背景、ビジョンの内容、基本計画、目指す図書館像ということでこのような理念があり、ア～エまで載っています。</p> <p>今後の取り組む方向として細かくあります。</p> <p>評価の内容もありましたけれども、後期の内容、ビジョンの内容です。</p>
木村会長	<p>今のところ、これしかなかったのですか？</p>
濱崎館長	<p>いただいた内容としては、年度の内容の計画というのはあったの</p>

	<p>ですが、大きく5年計画とか10年計画的なものは、あまり作成しておりません。先ほどの新発田みたいなところは、新しく図書館を作りましたので、基本計画なり、整備計画なり進めてきたのかなという気はしています。委員会も設置しているみたいで、新発田市の図書館法方針という形で委員会を設置しています。サービスの充実という方向で進んでいるのかなと思います。</p>
木村会長	<p>あと、前回調べたときに運営方針ですと、前置きなく方針が5つあります。どういう形で作られているか、新発田の方でもありましたが、基本方針が出されているところもあります。</p> <p>今後のイメージ、それに対してどのようなことを配慮するのか。意見ありましたらお願いします。</p>
伊貝委員	<p>太田市は手ごろでいいです。図書館の位置付けがあって、基本方針があって、運営基本方針の中に7つくらい。</p>
木村会長	<p>大きな5つの柱ですね。最後に職員体制。</p>
伊貝委員	<p>職員体制は別として、目指すいくつかの柱を立てて文書にまとめるのは素晴らしいです。新潟市はもっとすごいですけど、そこまで立派にやらなくてもいいと思うのですが。</p>
濱崎館長	<p>新潟市が22年に作ったのは、このような感じですか。全部で43ページに加えて、後期のビジョンも作成しているので、ここまでちょっと作るは大変かなと思います。</p>
木村会長	<p>新発田も専門委員を作られて、別にやっています。結構、回数重ねているでしょう。</p>
伊貝委員	<p>新発田市は建設の関係で見えた段階で動いている可能性がありますよね。複合施設の建設の内容が分かった段階で動いているから、あまり参考になりません。</p>
木村会長	<p>専門家の意見とか、先進の事例を掴むことも大事なんじゃないかということでしたけど、何か先ほどは予算がどうのと厳しい状況も聞いたのですが、専門家で考えられていることありますでしょうか？</p>
濱崎館長	<p>県立図書館の方、お願いすれば来ていただければと思います。日程</p>

<p>越前課長</p>	<p>の調整もありますけど。</p> <p>旅費的な部分だけで済むかなと思っております。他の専門的な先生となれば、講師謝礼が結構な額になってしまうので。呼べても1回くらいしか呼べないと思います。協議会を何回やるかによって、何回か来てもらわないと。1回というわけにはいきません。</p> <p>基本的に30年度の予算、各協議会、図書館だけじゃなくてスポーツ、博物館、公民館運営審議会とか社会教育委員の会議とかいろいろあるのですが、原則2回ということを出させていただいています。今後それを踏まえた中で、どうしても2回で出来ないということになれば当然補正予算に計上して、それに合わせた形での協議会を進めていくということと考えております。専門的な方々からご意見を聞くということですが、協議会の中で話を進める中でそういう専門的な方々のご意見も聞くということになれば、予算も獲得するような形で進めていきたいと思っています。基本計画をしっかりと作っていくのか、あるいは運営方針というざっくりとしたものにしていくか。立ち位置の部分で変わってくるかなと思っております。その部分の議論を進めていただければありがたい。</p>
<p>木村会長</p>	<p>今課長から話があった方向で進めていただけますでしょうか。前回は、整備計画までは非常に難しい部分があるのではないかとこの意見がありました。このことを念頭に話し合いを進めて、目指すところはどこか。30年度はこのメンバーでしっかり頑張る、話し合う。何を目指していくか、その部分について意見を出していただきたいです。</p>
<p>伊貝委員</p>	<p>最終的には佐渡市の図書館(室)の整備をどうするのかという話になるのですが、佐渡市の整備計画をどうするのかというより、まずは、佐渡にふさわしい図書館像をどういうふうに考えるのか、というところをまとめることが大事です。その作業を30年度に行う。</p>
<p>木村会長</p>	<p>理念があって、目指す図書館像。</p>
<p>伊貝委員</p>	<p>どのくらいの期間を考えるのか。5年くらいの比較的短い期間であればそれほどでもないけれど、10年とかそれ以上長いのは……10年くらいはありえますかね。</p>
<p>濱崎館長</p>	<p>5年くらいですかね。</p>

伊貝委員	5年くらいなら社会の変動にも耐えられるかな。
木村会長	埼玉県のビジョンは7年、8年。5年～10年未満ですね。そうすると、新潟市のものも10年で前期と後期に分けられているの分かります。新潟市は22年に制定している。
伊貝委員	すぐに考えはまとまらないですが、佐渡市の目指す図書館像というのは5年10年経っても、そんなに大きく変わらない理念を謳う。10年もありだと思います。整備計画は5年程度だと思います。理念と整備は期間が違っていいです。
木村会長	今後佐渡市は予算が少なくなります。理念、それに基づいた基本計画が出来てある程度固まってから、住民からも意見を聞くような形で進めるほうがよろしいのではないのでしょうか。
東委員	はい、その方向で良いと思います。
木村会長	私は打合せのとき、時々図書館に伺って館長と話をしますが、私たちが話し合うことの名前をどうしたらいいかと、なかなか分からなくなります。アンケートをやるときは基本計画という名前を使ったので、(仮称)とできたが、話し合っていくと、基本計画というどうしても整備が入ってしまう。どういう言葉で私たちが作ろうとしているものを表現したらいいのかなと。
伊貝委員	佐渡市図書館ビジョン。
濱崎館長	いろいろな言葉が出ます。グランドデザインとも言われている。
濱崎館長	ビジョンの中には整備計画は入らないのですかね。
渡部委員	名称の意味がよく分からなかったのですが、グランドデザインとかビジョンという言葉が出たのでやっと分かりました。基本計画と整備計画、どこが違ったのか分かりませんでした。理念とかこういうものにしたいという願いを具体的にどうするかが整備計画。理念的なものであると1年あれば出来るのではないかなと思います。我々が目指すものとしても、ここもそうですが、地方になればお金はないという状況。その中で市民のニーズに応えるとか、文化の中心であるとか、憩いの場であるとか、新しい世代の施設にしたいとか、ネット環境を整備しようとか、オンラインの貸し出しを出来るよう

	<p>にしようとか。そういうことがどこも同じように入っていると思います。そうなると部外の人のお話を聞くと案外すんなりと出てくるのではないかなという気はします。我々が自分の声でやっていかないと、上から押ししてきたものばかりでは……。そのためにアンケートというものが使えるのではないかと思いました。今、図書館いいよね～みたいな話をしてみると、女性の方が多く使われるようですので、女性の立場からみた図書館つくりたいよね、という言葉が出てきて話が盛り上がるのではないのでしょうか。</p>
伊貝委員	<p>女性が多い。では、仕事をしている男性が仕事のために課題解決型の図書館。そういう機能が不足しているのだと思います。佐渡市においても、そういう機能を発揮できるような図書館を目指しているというのものもあるかもしれません。男性、会社員の方も利用する図書館。そうすると利用時間についても、午後5時、6時ではなくて仕事帰りの時間1時間程度とれるような、というような議論に発展していきます。そうすると頭の中では最低7時だなど。年末年始は考えます。祝日はこのあと報告事項でありますけど、開いていたほうがいいねと思いますし、次々と議論に繋がっていくので、どこに重点的なものがあるか。とても大事なことだと思います。</p>
木村会長	<p>方向は出ました。皆さんの意思が固まってきたようですので、ここでやめて、原案という形がでるのではなくて、佐渡市の図書館(室)はどうあるべきかと話し合いをしていくという形で、その間に必要な資料は事務局でお届けさせてもらうということをお願いします。</p> <p>(2) 今後の進め方について</p>
濱崎館長	<p>基本計画(仮称)で進めていますが、そのまま続けていいですか? ビジョンという形の方向がよいのか、その辺り。</p>
木村会長	<p>思いきってビジョンでいきますか?</p>
濱崎館長	<p>今度のご案内のときに、基本計画(仮称)がいいのか、ビジョン作成に向けて、がいいのか。</p>
伊貝委員	<p>ビジョン(仮称)で。</p>
濱崎館長	<p>分かりました。その確認でした。ありがとうございました。</p>

濱崎館長	<p>3 報告事項</p> <p>報告事項ということで、お知らせのチラシをご覧ください。</p> <p>3月10日に教育委員会のほうで議決され、30年4月1日から祝日や振替休日の開館を実施するということです。</p> <p>◎中央図書館と真野図書館の開館時間の変更はありません。真野図書館については試験運用で午後6時まで開館しております。他の図書館については5時まで。休館日は祝日を除く月曜日。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年末年始は変更なし、29日～3日まで</li> <li>・特別整備期間として、蔵書点検や引越しのときは休館日</li> </ul> <p>◎相川図書室、新穂図書室については時間変更なし。祝日を除く水曜日、年末年始、特別整備期間は休館日</p> <p>◎畑野図書室、羽茂図書室、赤泊図書室は祝日を除く木曜日が休館日。年末年始、特別整備期間も変更なし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・羽茂図書室の休館日を水曜日から木曜日に変更</li> </ul>
木村会長	<p>変更になった大きな理由は？</p>
濱崎館長	<p>大きな理由はブックスタートという事業がありますが、その日がどうしても水曜日となってしまいまして、会場も羽茂図書室がある会場で行うことから、帰りに図書館(室)を利用したいという方が開いていないということで、図書の利用の促進が出来ないということが大きな原因です。水曜日は放課後子ども教室というのがあります。その日も水曜日が開いていないと。開けて欲しいということもありましたので開館をしたいということで変更しました。大きな理由はその2つです。</p> <p>報告事項ですので変更できませんが、このような形で進めさせていただきます。</p> <p>図書館(室)カレンダーも4月に全戸配布する予定です。半年ごとの内容で、休館日の内容。市報にも今回載せていただきますので、そこで周知をします。</p>
木村会長	<p>この件に関して、条例は決まったので分からないところありましたらよろしくをお願いします。</p>
濱崎館長	<p>簡単に言うと4月のカレンダーでいいますと29、30日というのが休館日だったのです。それが今回両方とも開館するということです。</p>

木村会長	<p>今までは 29、30 日は祝日で振替が休みだった。</p> <p>ゴールデンウィークについてはどうなのですか？</p>
濱崎館長	<p>ゴールデンウィークに関しては、全て開きます。月曜日は休館日ですが、図書室は開いています。</p>
伊藤主任	<p>補足しますと、祝日と図書館(室)、図書室で定期的に毎週何曜日とお休みがありますが、重なった場合は祝日が優先されて開館しません。変わりにどこかで休むということはありません。</p>
木村会長	<p>職員の体制としたら厳しくなりますよね。</p>
伊貝委員	<p>事務的にはこなしていくのが大変じゃないですか？</p>
越前課長	<p>中央図書館は現在館長と主任と 2 人体制ですが、専任の係長が配置され 3 人体制になります。臨時職員も増員となりますので、他のところは一律減らされていますが、その部分では予算を上げてもらっています。予算がまだ通っていないので、このあと 30 日に暫定予算が通れば、そういう体制になると思います。厳しい部分はありませんが、調整しながらやっていきます。</p>
木村会長	<p>アンケートの中にも祝日にやってもらいたいなという意見が、それぞれのところで出ていたのでありがたいと思います。</p>
伊貝委員	<p>意見でもないのですが、感想です。図書館(室)の今後の理想を考えるとやはり最低でも開館時間は 7 時まで。人的配置の問題はありますが休みの日は開館する。図書館(室)は一斉に月曜日休みではないですか。それを互い違いにやるという方法があるなと感じています。祝日オープンしますし、図書館(室)の関係の人は大変だと思いますが、以上感想です。</p>
木村会長	<p>いろんな問題点が浮き彫りになるでしょうし、上の方に要望して人員をもっと増やしてもらわないと、体を壊してしまうと大変です。十分な実績を作りながら、実態をこまめにとって、よりよく改善されるようにお願いします。</p> <p>他ございますか？</p>
東委員	<p>今年度ある図書館(室)を考える懇談会について。その形態は今回</p>

濱崎館長	<p>羽茂で行った会と同じ様な形で懇談会をするのですか？</p> <p>アンケート結果なり、ご指摘のものを持って行って実施したいと考えています。前回の形とはまずいかなと思っております。その中で皆様方からの意見を聞いて計画に反映するなり、改善に反映するものは改善に努めたいと思っています。</p>
東委員	<p>アンケートがいい資料になると思います。その地区と全体のものくらいは比較できると思いますのであるといいなと思いました。それからこういう懇談会というものがあります、と是非PRしていただき、一人でも多く参加していただき、声を聞きたいなと思います。</p>
濱崎館長	<p>はい。分かりました。ありがとうございます。</p>
小松委員	<p>羽茂の懇談会の場所と時間は？</p>
濱崎館長	<p>1箇所、夜7時からです。</p>
小松委員	<p>相川地区は、今回は女性が多いと思います。より多く人が集まる時間帯で、お母さん方が集まりやすい時間など、もう少し地域柄や時期を考慮していただけるとありがたいです。</p>
越前課長	<p>4 その他</p> <p>課長あいさつ</p>
木村会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それではこれで今日の議事を終了します。</p> <p>本来なら副会長が挨拶しますが、今日は欠席ということでありますので、私が代わりにあいさつします。議題は先が見えない話でしたが、皆さんのおかげでいい方向に、いい図書館(室)を目指すというのが見えてきたと思います。貴重な意見ありがとうございました。来年度もよろしくお願いします。</p>